

様式第2号（第9条関係）

会議録

|              |   |                   |     |      |
|--------------|---|-------------------|-----|------|
| 会議の名称        | 令和7年度第1回ふじみ野市文化振興審議会  |                   |     |      |
| 開催日時         | 令和7年5月19日（月）<br>開会時刻 午後6時00分<br>閉会時刻 午後7時30分  |                   |     |      |
| 開催場所         | ふじみ野市役所本庁舎A大会議室   |                   |     |      |
| 出席した者の氏名     | 役職名   | 氏名                | 役職名 | 氏名   |
|              | 会長  | 伊藤裕夫              | 委員  | 尾澤景子 |
|              | 副会長   | 進藤美奈子             | 委員  | 鈴木長恵 |
|              | 委員  | 大井田かおり            | 委員  | 田中義則 |
|              | 委員  | 古田土勝市             | 委員  | 中村美宏 |
|              | 委員  | 渡辺行野              | 委員  | 小林浩  |
|              | 委員  | 遠山菜穂美             |     |      |
| 欠席した者の氏名     | 委員  | 星野和久              |     |      |
| 会議の議題        | 議事(1) 令和7年度文化振興審議会年間開催予定について<br>議事(2) 令和7年度文化芸術活動未来応援事業の承認について<br>議事(3) 令和7年度文化芸術企画提案型委託事業の報告について<br>議事(4) ステラ・イーストホール棟のオープニングについて<br>議事(5) 上福岡西公民館における今後の整備スケジュールについて<br>議事(6) その他 |                   |     |      |
| 会議の公開又は非公開の別 | 公開  |                   |     |      |
| 傍聴人の数        | 0人  |                   |     |      |
| 会議の内容        | 別紙のとおり  |                   |     |      |
| 会議資料         | 別添のとおり  |                   |     |      |
| 事務局          | 市民活動推進部 文化・スポーツ振興課  |                   |     |      |
| 議事の確定        | 確定年月日   | 令和7年5月26日         |     |      |
|              | 記名押印又は署名  | 役職名<br>会長 伊藤 裕夫 ㊟ |     |      |

(会議の経過)

| 発言者   | 議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項  |
|-------|---|
|       | 開会  |
| 事務局   | (議事1)<br>資料に基づき説明   |
| 事務局   | (議事2)<br>資料に基づき説明   |
| 進藤副会長 | 応募企画の中には、内容がやや弱く、採点に苦慮したものもあったのではないかと。具体的には、1番の提案については、市民参加を目的とした新しい形の企画である中、書面のみでは意図が十分に伝わらず、得点につながらなかったものが見受けられた。 |
| 鈴木委員  | 4番の企画も音楽団体による定期公演であるが、子どもに指揮を体験させるなどの工夫が見られ、視点を変えればより魅力的に映る可能性がある。  |
| 大井田委員 | 応募をさらに広げるには、会場費のみを無料とし、その他の経費は自己負担とする形でも参加促進につながるのではないかと。特に子どもの団体にとっては有効と考える。                                       |
| 事務局   | 会場費の補助としては、この補助金を充てることができる。さらに、会場の先行予約も行っていることから、その点についてしっかり周知していく必要があると認識している。                                     |
| 渡辺委員  | 応募数が多いため難しいかもしれないが、プレゼンテーションがあることで、事業に対する思いを聞くことができると思う。  |
| 尾澤委員  | 申請手続が難解で、初心者にはハードルが高い。イラスト入りの手引きや、過去の成功・失敗事例を掲載した資料を作成することにより、まずは「申し込んでみよう」と思えるような敷居の低い仕組みとすべきである。                  |
| 進藤副会長 | 「落ちたら終わり」ではなく、次回につなげるフィードバックが重要である。不採択者にも丁寧に改善点を伝え、再チャレンジ   |

| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項   |
|-------|---|
| 伊藤会長  | <p>を促す必要がある。</p> <p>次年度以降に向けては、不採択通知とあわせて改善点の通知や募集要項のマニュアル整備について検討して欲しい。</p> <p>また、応募の間口を広げる工夫として、募集案内およびサポート体制の見直しについても検討を進めて欲しい。</p> <p>事務局より提案いただいた形で承認して問題ないか。<br/> &lt;一同、異議なし&gt;</p> |
| 事務局   | <p>(議事3)<br/> 資料に基づき説明</p>  |
| 伊藤会長  | <p>今回の企画提案型事業ホール活用プロジェクトにおいて、ウェストホール事業では意欲的な提案が多く、1件に絞ることが困難であった。最終的に2案が残り、選定に苦慮した。一方で、イーストでの応募数が少なかった点は残念である。今後の広報や応募促進策の検討と、ホールの活用動向の把握が求められる。</p>  |
| 進藤副会長 | <p>未来応援事業に応募された企画の中には、前年と同様の内容が見られた。企画提案型で不採択となった後に、未来応援事業に再応募する例もあり、両制度の違いが分かりにくい。</p>   |
| 尾澤委員  | <p>応募先の選定が難しいと感じた。</p>  |
| 事務局   | <p>前回の説明会では、未来応援事業と企画提案型事業の説明を同日に行い、趣旨や対象事業の違いを案内した。どちらに提案すべきかについてもその場で対応している。ただし、企画を検討する側の視点からは、類似した制度があることで分かりにくい部分もあり、改善の余地があると考えます。</p>   |
| 尾澤委員  | <p>説明会での座席配置に机がなく、簡素化されすぎていた。効率</p>   |

| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項  |
|-------|--|
| 進藤副会長 | <p>を重視することもいいと思うが、「私はどこなのか」とはっきりわかると参加者の混乱を減らせるのではないか。</p> <p>参加者からの質問に対し、指定管理者が回答できない場面があったことから、市と連携を図るべきである。</p>         |
| 伊藤会長  | <p>毎年同じ団体からの応募が多く見受けられる。新たな担い手の発掘が必要であるが、実績がないと採択されにくい現状があるため、時間をかけて取り組む必要がある。</p> <p>文化協会枠について、小林委員からご説明ありましたらお願いしたい。</p> |
| 小林委員  | <p>文化協会枠においては、「夢のランタン作り」のような活動を通じ、子どもや若年層に自己表現の場を提供し、文化活動を通して自己を見つめ直す機会としたいと提案した。</p>                                      |
| 遠山委員  | <p>「街中に音色が響くプロジェクト」では、開催場所の制限などはあるのか。</p>  |
| 事務局   | <p>「イースト、ウェストのホール以外で実施」という制限のみあり、その他市内施設や野外での開催が可能である。</p>   |
| 伊藤会長  | <p>商店街や駅前など、歩行者天国を活用し、より開かれた場所での企画も歓迎されるが、そうした場所を活用した冒険的な提案はまだ少ないのが現状である。</p>  |
| 進藤副会長 | <p>先週の「あきんど祭」のように、商店街を巻き込んだ展開ができると、さらに発展が見込まれる。</p>  |
| 伊藤会長  | <p>事務局より報告いただいた内容で疑問等ないか。<br/> &lt;一同、異議なし&gt;</p>   |
| 事務局   | <p>(議事4)<br/> 資料に基づき説明</p>   |

| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項  |
|-------|--|
| 古田土委員 | <p>オープニングイベント第2部における「東地域」という括りに決めたのはどういうことか。前々から西側と東側には隔たりがある。</p>   |
| 事務局   | <p>事務局としても、西側と東側の地域間の境界をなくしたいとの思いで日頃から従事しているが、今回はタイムテーブルや施設規模等の制約があり、市内の全中学校による合同企画は困難と判断した。そのため、イーストホール棟周辺の3中学校に限定したものである。今後はアートフェスタなど他の文化事業において、合同演奏会のような形も検討していきたい。</p> |
| 尾澤委員  | <p>イオンタウンも近くにあり、地域問わず多くの学生にとって利用しやすい場所となるのではないか。</p>   |
| 事務局   | <p>(議事5)<br/>資料に基づき説明</p>  |
| 伊藤会長  | <p>委員の皆様にはスケジュールに基づき、今後の会議において議論いただくため、昨年度の資料等を参考に、事前検討をお願いしたい。</p> <p>(議事6)<br/>その他について</p>   |
| 古田土委員 | <p>イーストホールの予約はいつから開始されるのか。</p>   |
| 事務局   | <p>1年前予約のため、すでに令和8年5月まで予約を受付けている。</p>  |
| 古田土委員 | <p>新しいホールは使いやすくなると予想され、他市からの利用希望もあると思われる。「この施設を使いたい」という声に応えるためにも、差別化を図る必要がある。</p>  |
| 進藤副会長 | <p>競争率が非常に高くなっている。何らかの工夫が必要では。</p>   |
| 事務局   | <p>予約開始時には、市内・市外で受付時期に差を設けている。ただし、富士見市の「キラリ☆ふじみ」などが大規模改修により1</p>   |

| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項   |
|-------|---|
| 進藤副会長 | <p>年以上使用できなくなる影響で、近隣からの施設利用希望が増加している。現状では、市内在住者による予約がほとんどである。</p> <p>ファツィオリが入ることからも、都内団体などからの利用希望もある中で、差別化の必要性については議論が必要である。ただし、どの方針が望ましいかは難しい判断となる。</p>  |
| 伊藤会長  | <p>各地で施設が不足する中、囲い込みがよいのか、複数の地方公共団体が融通し合うべきか検討課題である。大規模改修が行われると、こうした課題が顕著に表れる。利用のしやすさは重要な視点であり、イーストホールは市民にとって使いやすい規模と感じられる。反対にウェストホールについては規模が大きいため、「キラリ☆ふじみ」などを利用する方に利用してもらうのもいいのでは。市民の要望に応える形で、利用者が増加している現状を踏まえ、申し込み期間の設定等も含めて検討すべきである。</p> <p>議事終了</p> |
| 事務局   | <p>本日の審議会を通して、事業の応募に際しては、計画を提出する側が「わくわく」した気持ちで申し込めるような仕組みとすることも重要であると認識しており、今後の検討課題としたい。</p> <p>閉会</p>  |